

## プレスリリース

報道各位

# アリアンツが日本の住宅事業拡大を継続

シンガポール／ミュンヘン、2020年8月17日

アリアンツ・リアル・エステート・アジア太平洋・コア・ファンドI（以下、AREAP コアIファンド）を運営するアリアンツ・リアル・エステートは、およそ1億6千万ドルで東京の良質な住宅ポートフォリオを取得する契約を締結しました。今回取得するポートフォリオは、18棟の新築賃貸住宅（380戸、賃貸可能面積12,240平方メートル）から構成されています。すべての物件は東京23区内に位置し、地下鉄の駅から徒歩10分以内に所在しています。

この契約締結は、アジア太平洋地域における安定的な収益を創出する長期保有資産による多様性のあるポートフォリオの構築といったAREAPコアIファンドの戦略に沿ったものとなります。この契約は、日本における2020年5月の11棟の住宅ポートフォリオならびに2019年11月の82棟の住宅ポートフォリオの取得に続くものです。

アリアンツ・リアル・エステートのアジア太平洋地域 CEO のラシャブ・デサイ氏は「従来からの日本における住宅ポートフォリオの継続的な高いパフォーマンスから、このアセット・クラスの底堅さを確信しています」と述べました。また「東京に拠点を持つことにより我々の経営資源や資産運用能力を更に強化しています」ともコメントしています。

2019年12月末時点で、アリアンツ・リアル・エステートがアジア太平洋地域で保有する資産は62億ドルに達しました。アジア太平洋地域の事業統括はシンガポールで行い、東京と上海にオフィスを設立しています。

問い合わせ:

**Allianz Real Estate**

Claire Fraser

+44 20 32467082

[claire.fraser@allianz.com](mailto:claire.fraser@allianz.com)

**Citigate Dewe Rogerson**

福田 安孝

+81 03 43609234

[AllianzRealEstateJP@citigatedewerogerson.com](mailto:AllianzRealEstateJP@citigatedewerogerson.com)

### アリアンツについて

アリアンツ・グループは、70 か国で1億以上の個人および法人客を持つ世界有数の保険会社および資産運用会社です。アリアンツでは、財産保険、生命保険および健康保険から、信用保険、世界規模の企業保険などのアシスタンスサービスまで、個人・法人向けに幅広い保険サービスを提供しています。アリアンツは世界最大の機関投資家の一つであり、保険商品の顧客を代表して、約7,400億ユーロを運用しています。更に、当社の資産運用会社PIMCO およびアリアンツ・グローバル・インベスターズは、1.6兆ユーロを超える第三者からの受託資産の管理も行っています。私たちはビジネスプロセスと投資決定において、体系的に統合された環境・社会に配慮した基準の下、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックスにおいて保険会社部門の主導的地位を維持しています。2019年には、147,000人超からなる従業員が、グループの総売上高1,420億ユーロ、営業利益119億ユーロを達成しました。

### アリアンツ・リアル・エステートについて

アリアンツ・リアル・エステートは、アリアンツ・グループの戦略的不動産部門であり不動産投資運用における国際的なリーディングカンパニーです。アリアンツ・リアル・エステートは、アリアンツ・グループ各社を代表し、直接・間接投資あるいは不動産向けローンをベースに世界規模かつ独自の不動産ポートフォリオおよび投資戦略を構築し、実行しています。アリアンツ・リアル・エステートの不動産の投資・資産運用は、西ヨーロッパ、北・中央ヨーロッパ、スイス、米国およびアジアパシフィックの5地域、23拠点から行われています。アリアンツ・リアル・エステートの運用資産は、約736億ユーロです(2019年12月31日現在)。更なる情報は以下を参照ください: <http://www.allianz-realestate.com>

### 将来予想に関する記述についての注意事項

本文書には、経営陣の現在の見解や仮定に基づいた、既知および未知のリスクや不確実性に左右される将来の見通しに関する記述（見通し、期待など）が含まれています。実際の結果、業績の数値、または事象は、このような将来の見通しに関する記述の中で述べられた、あるいは暗示されたものとは大きく異なる場合があります。要因（以下を含むが、これらに限定されない）の変化により、逸脱が生じる可能性があります。

(i) アリアンツ・グループの中核事業および中核市場における全般的な経済状況および競争状況、(ii) 金融市場のパフォーマンス（特に市場のボラティリティ、流動性、クレジットイベント）、(iii) 保険の対象となっている損失事象（自然災害を原因とするものを含む）の頻度や重大性、および損害調査費の発生、(iv) 死亡率および罹患率の水準と傾向、(v) 持続性の水準、(vi) 特に銀行事業においては、信用デフォルトの程度、(vii) 金利水準、(viii) 通貨為替レート（特に注目すべきは、EUR/USD 為替レート）、(ix) 法規制（税制を含む）の変更、(x) 買収による影響（関連する統合の問題や再編成措置を含む）、(xi) 地方、地域、国家、および/または世界レベルで個々のケースに適用される一般的な競争条件。これらの変更の多くは、テロ活動によって深刻化する可能性があります。

### 更新義務なし

アリアンツ・グループは、ここに含まれる任意の情報または将来の見通しを更新する義務を負いません（法律で開示が義務付けられている任意の情報を除く）。

### その他

純資産、財政状態および経営成績に関する数値は、国際財務報告基準に準拠して作成されています。

### プライバシーノート

アリアンツは、個人データの保護に取り組んでいます。詳細については、[プライバシーに関する声明](#)をご覧ください。